

# CO2排出削減マニフェスト

株式会社サークルKサンクス

区分	『戦略』の重点施策	数値目標(～2010)	取組内容	数値目標(～2010)	考え方
産業	1 CO <sub>2</sub> 排出削減マニフェストの登録 <b>CO2マニフェスト作戦</b>	100マニフェスト			
	2 「地球温暖化対策計画書制度」の推進				
家庭	3 省エネラベリングの普及拡大	100店舗で実施			
	4 「あいちエコ住宅」づくりの推進				
	5 太陽エネルギー利用施設等の普及促進 <b>ソーラーミリオン作戦</b>	100万基設置			
	6 燃料電池の普及促進 <b>燃料電池フロンティア作戦</b>	1,000基設置			
	7 エコポイントによる市民の温暖化防止行動の促進		地域・家庭におけるエコポイント活動への参加を奨励するために、社員に対し啓蒙活動を実施する。	164名	対象4運営部所属人数(100%)
	8 地域・企業等のエココミュニティ活動の促進 <b>どこでもエコ協議会作戦</b>	100協議会設置	名古屋市子供連合会にオリジナルマイバックを提供	合計30,000枚	各17行政区の希望枚数の合計+事務局分
業務	9 チェーンまるごとエコショップ化の推進 <b>チェーンまるごとエコショップ作戦</b>	1,000店舗に展開	レジ袋削減(2010年までに2000年度対比1店舗当たり35%を目標)や日本フランチャイズチェーン協会主催の「環境にやさしい買い物キャンペーン」に会社として参加し、消費者の方だけでなく店舗スタッフへの意識啓発も継続していきます。 日本フランチャイズチェーン協会主催のCO2削減、地球温暖化対策「ライトダウンキャンペーン」に参加し、加盟店に協力、依頼、賛同を得て参加店舗数を増やして行きます。	960店舗 723店舗	県内店舗賛同店舗100% 県内参加可能店舗の70%
	10 ESCO事業の展開 <b>省エネESCO作戦</b>	500施設で導入	県内新設店舗にキュービクルを設置し、電気使用量の低減を図ります。	57店舗	今年県内新規出店店舗予定
	11 コージェネレーション・地域冷暖房システムの導入拡大				
運輸	12 エコカーの普及拡大 <b>エコカー300万台作戦</b>	300万台普及	社用車は全台低公害車(エコカー)を使用します。	164台	県内登録社用車の100%
	13 グリーン配送の促進	宣言3,000事業所			
	14 バイオ燃料の導入拡大				
	15 公共交通利用への転換促進	P&R2,000台確保			
	16 ITSの活用促進		高速道路使用を前提とする社用車のETC利用申請については原則許可します。	100%	利用申請機会に対して
	17 エコドライブの実践促進	宣言7万人	「エコドライブ10のすすめ」に基づき、所属員全員に対し教育啓蒙活動を実施し、「エコドライブ宣言」を推奨します。	164名	社用車利用社員100%
廃棄物等	18 「あいちエコタウンプラン」の推進		リサイクルトレーを一部使用した環境配慮型容器を使用。レジ袋の削減(ポスター、店内放送、レジ画面を使用した啓蒙活動、一部店舗にてユニフォームを利用したオリジナルマイバックの配布)。県内各地区事務所にグリーン商品購入を促進し、購買状況を把握、管理、拡大に努めます。県内各地区事務所においてISO14001の取組の下で事務用コピー用紙削減を促進し、使用状況を把握、管理に努めます。	惣菜3アイテム 1028店舗 5事務所	県内店舗100% 、 県内事務所100%
	19 フロン回収の推進				
吸収源	20 森林の適正な整備・保全と木材の利用促進				
	21 家庭・オフィスビル等の緑化の促進 <b>県民グリーン運動作戦</b>				
普及啓発等	22 エコファミリー宣言制度の普及	1万世帯登録	社員への「環境教育」をISO14001に沿って実施し、環境意識の向上を図ります。「エコファミリー宣言制度」への参加も合わせて推奨して行きます。	164世帯	県内運営部所属社員100%
	23 エコスクール(環境学習・校舎エコ改修)の推進				
	24 産学官連携による地域エネルギーの研究推進				
	25 省エネ技術の発掘・移転の促進 <b>技術移転ニュービジネス作戦</b>				